

と振舞へ意志を固きと云ふに其答へに曰く「當振へ出小最廉ニ于
と欲し、故ニ本聯合大業主事、其主事事ハ兩方ハ會振を固
腎十難是共ハ振舞へ意ニ以て聯合ニ入らんとす、其ハ予ノ
ハ廿六日發會先を舉げ、預て和升へ問ふ、其ハ予ノ
ニ發シ、亦同發聯合ニ列せ、故子、同發者、其ハ同發ニ照
タ一和出ニ口々を遊蕩し、故ニ全發業員ハ振舞へ意志、同發
ミテ、ミナト只賦入を賦出シ、下料ニ且ニ注意シ、テオセト」ト、
和升へ要求、テ、其ハ和升ニ會振ハ和升ニ照應シ、其ハ和升
發業員を食堂ニ集、振舞自、一、精、其ハ發聯合を、其ハ和升
聯合へ、必要を懇、二、三、亦、其ハ本聯合ニ照應、其ハ和升會振ハ全
泉、其ハ和升會振ハ和升へ、其ハ和升ニ發シ、其ハ和升

全發業員六〇〇人 會員三〇〇人

豊田縣農（泉領支所）事件發中辭書

辭書前二編中より。

財團法人協調會大阪支所

不拘二割五歩ノ配當ヲ安々トシテ居リマス、尙積立金四十二萬
圓ト資本金五百萬圓ノ外實二百七十五萬圓ト云フヤリ場ノナイ
金モアリマス。此利子丈デモ従業員ヲ充分ニ養ヒ得マス、故ニ
不景氣ノ爲ニモ組合組織ノ爲ニモ従業員ヲ壓迫シタリ解雇シタ
リスル事ハ斷ジテセヌト再三言明シタ。然ルニ何事ダ其日ノ
午後五時ニ至リ突然組合最高幹部バカリ廿九名ヲ即時解雇シタ
全体何ノ爲メノ解雇カ？不景氣ノ故カ？然ラズ會社ハ百七十五
萬圓ノヤリ場ノナイ金ガアルト云フ組合組織ノ爲メカ？然ラズ
會社ハ自ラ組合ヲ認メ又従業員ハ無智ナ職長カラ組合加入ヲ妨
ゲラレコソスレ互ニ強制等ヲシタ事ノナイノハ會社モ認メテ居
ル。此ベテ政策ニ對シ全従業員ノ怒リハ天ヲ突カン許リデア
ル、諸君ハ此資本家ノベテ政策横道無方ヲ人ノ事トシテ視逃
ガシ得ルカ、姉妹組合デアル全國組合ノ闘士諸君ハ機械起
ズンバ合同ガ起ツト迄激怒シテ居ル本組合ハ本組合ノ興廢ヲ賭